2010年世界農林業センサスの結果（確報）

1　調査の目的

2010年世界農林業センサスは，我が国農林業の生産構造や農業･林業生産の基礎となる諸条件等を総合的に調査し，農林業の基本構造の現状と動向を明らかにすることにより，農林業に関する諸施策の企画・立案及び農林業に関する諸統計調査の実施に必要な基礎資料を整備するとともに，国際連合食糧農業機関（ＦＡＯ）の提唱する2010年農業センサスの趣旨に則り，各国の農林業と我が国の農林業の実態を比較することを目的に実施したものです。

2　調査の内容

2010年世界農林業センサス（農林業経営体調査）は，農林産物の生産を行うか委託を受けて農林業の作業を行う者のうち，一定規模以上の経営を行う者を対象として実施しました。

調査は，統計調査員が調査対象の農林業経営体を訪問し，耕地面積や農産物の販売金額，農業従事者の状況等を調査票へ記入していただく方法で行いました。

3　調査の期日

平成22年２月１日現在で調査を実施しました。

4　調査結果の概要

⑴　農林業経営体数（表１）

～農林業経営体数は71,801経営体（全国第２位）で16.5％の減少～

平成22年２月１日現在の農林業経営体数は71,801経営体となりました。

また，農業経営体数は71,542経営体となり，前回と比べ13,969経営体（16.3％）の減少，林業経営体数は1,778経営体となり，前回に比べ589経営体（24.9％）の減少となりました。

なお，本県の農林業経営体数と農業経営体数はいずれも全国第２位となりました。

表１　農林業経営体数

単位：経営体

区　分		農林業経営体	農業経営体		林業経営体
				家族経営体	
平成22年	全　国	1,726,751	1,679,084	1,648,076	140,186
	茨城県	71,801	71,542	71,005	1,778
平成17年	全　国	2,085,086	2,009,380	1,981,283	200,224
	茨城県	86,005	85,511	84,999	2,367
増減数 22-17	全　国	▲358,335	▲330,296	▲333,207	▲60,038
	茨城県	▲14,204	▲13,969	▲13,994	▲589

注）農林業経営体の中には農業と林業を合わせて営んでいる経営体があるため，農業経営体数と林業経営体の合計は農林業経営体数と一致しません。

⑵　総農家数（表２，図１）

～総農家数は103,221戸（全国２位）で10％の減少～

総農家数は103,221戸となり，前回と比べ11,527戸（10.0％）減少しました。

総農家数のうち，販売農家数は70,884戸（全国１位）となり，前回と比べ13,961戸（16.5％）減少しました。一方，自給的農家数は32,337戸となり，前回と比べ2,434戸（8.1％）増加しました。

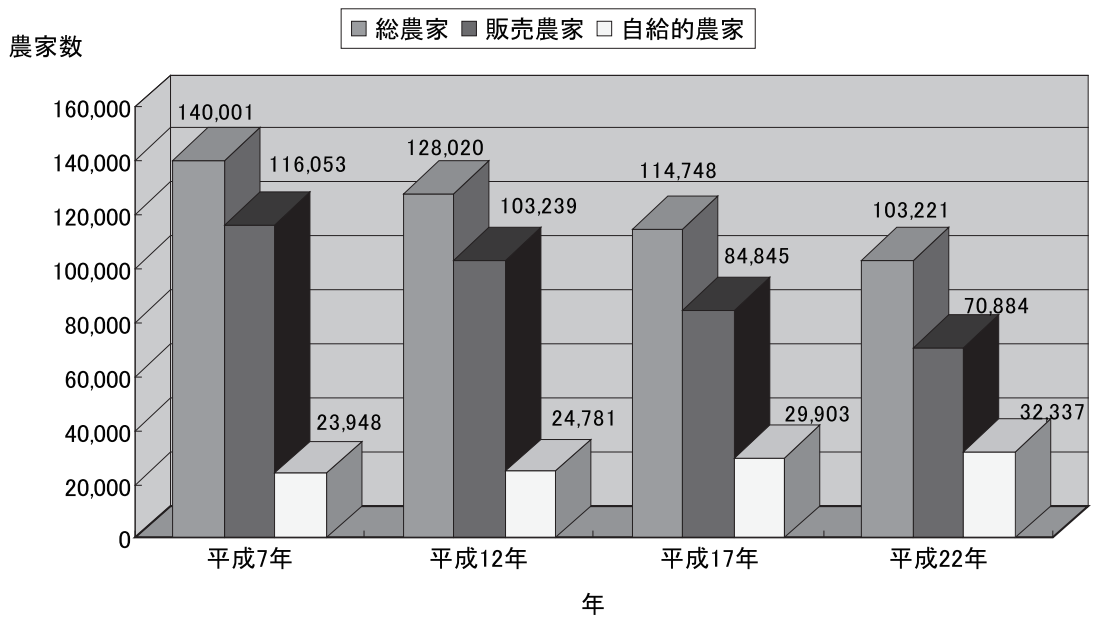
また，総農家と販売農家の減少率は全国平均値と大きな違いはなく，自給的農家の増加率は全国平均を上回っています。

表２　農家数の動き

単位：戸，％

区分		総農家		販売農家		自給的農家	
		全国	茨城県	全国	茨城県	全国	茨城県
実数	平成７年	3,443,550	140,001	2,651,403	116,053	792,147	23,948
	平成１２年	3,120,215	128,020	2,336,909	103,239	783,306	24,781
	平成１７年	2,848,166	114,748	1,963,424	84,845	884,742	29,903
	平成２２年	2,527,948	103,221	1,631,206	70,884	896,742	32,337
増減数	平12－平７	△ 323,335	△ 11,981	△ 314,494	△ 12,814	△ 8,841	833
	平17－平12	△ 272,049	△ 13,272	△ 373,485	△ 18,394	101,436	5,122
	平22－平17	△ 320,218	△ 11,527	△ 332,218	△ 13,961	12,000	2,434
増減率	（平12－平７）/平７	△ 9.4	△ 8.6	△ 11.9	△ 11.0	△ 1.1	3.5
	（平17－平12）/平12	△ 8.7	△ 10.4	△ 16.0	△ 17.8	12.9	20.7
	（平22－平17）/平17	△ 11.2	△ 10.0	△ 16.9	△ 16.5	1.4	8.1
構成比	平成７年	100.00	100.00	77.00	82.89	23.00	17.11
	平成１２年	100.00	100.00	74.90	80.64	25.10	19.36
	平成１７年	100.00	100.00	68.94	73.94	31.06	26.06
	平成２２年	100.00	100.00	64.53	68.67	35.47	31.33

図１　農家数の動き（茨城県）



⑶　農業従事者数－販売農家－（表３，図２）
～65歳以上の農業従事者の構成割合が39.3％～

農業従事者数は195,396人となり，前回と比べ38,973人（16.6％）減少しました。農業従事者数の増減を年齢階層別にみると，60～64歳階層を除くすべての階層で減少しており，特に40～49歳階層で37.4%，50～59 歳階層で17.5％と大幅に減少しました。

また，年齢階層別の構成割合をみると，65歳以上階層が39.3％で最も高く，前回と比べ1.7ポイント増加しました。

表３　農業従事者数の年齢構成

単位：人，％

区分			総数	15～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～64歳	65歳以上	平均年齢
実数	平成12年	計	289,656	19,857	30,165	60,922	53,522	30,145	95,045	54.8
		男	157,031	13,875	17,810	33,957	28,710	15,166	47,513	53.4
		女	132,625	5,982	12,355	26,965	24,812	14,979	47,532	56.4
	平成17年	計	234,369	15,644	18,207	37,729	52,961	21,644	88,184	57.1
		男	128,650	10,812	11,354	21,231	29,260	11,110	44,883	55.8
		女	105,719	4,832	6,853	16,498	23,701	10,534	43,301	58.8
	平成22年	計	195,396	13,605	15,165	23,602	43,695	22,510	76,819	58.5
		男	107,326	9,041	9,854	13,363	23,567	12,294	39,207	57.1
		女	88,070	4,564	5,311	10,239	20,128	10,216	37,612	60.2
増減数	平17－平12	計	△55,287	△4,213	△11,958	△23,193	△561	△8,501	△6,861	
		男	△28,381	△3,063	△6,456	△12,726	550	△4,056	△2,630	
		女	△26,906	△1,150	△5,502	△10,467	△1,111	△4,445	△4,231	
	平22－平17	計	△38,973	△2,039	△3,042	△14,127	△9,266	866	△11,365	
		男	△21,324	△1,771	△1,500	△7,868	△5,693	1,184	△5,676	
		女	△17,649	△268	△1,542	△6,259	△3,573	△318	△5,689	
増減率	平17／平12	計	△19.1	△21.2	△39.6	△38.1	△1.0	△28.2	△7.2	
		男	△18.1	△22.1	△36.2	△37.5	1.9	△26.7	△5.5	
		女	△20.3	△19.2	△44.5	△38.8	△4.5	△29.7	△8.9	
	平22／平17	計	△16.6	△13.0	△16.7	△37.4	△17.5	4.0	△12.9	
		男	△16.6	△16.4	△13.2	△37.1	△19.5	10.7	△12.6	
		女	△16.7	△5.5	△22.5	△37.9	△15.1	△3.0	△13.1	
構成比	平成12年（計）		100.0	6.9	10.4	21.0	18.5	10.4	32.8	
	平成17年（計）		100.0	6.7	7.8	16.1	22.6	9.2	37.6	
	平成22年（計）		100.0	7.0	7.8	12.1	22.4	11.5	39.3	

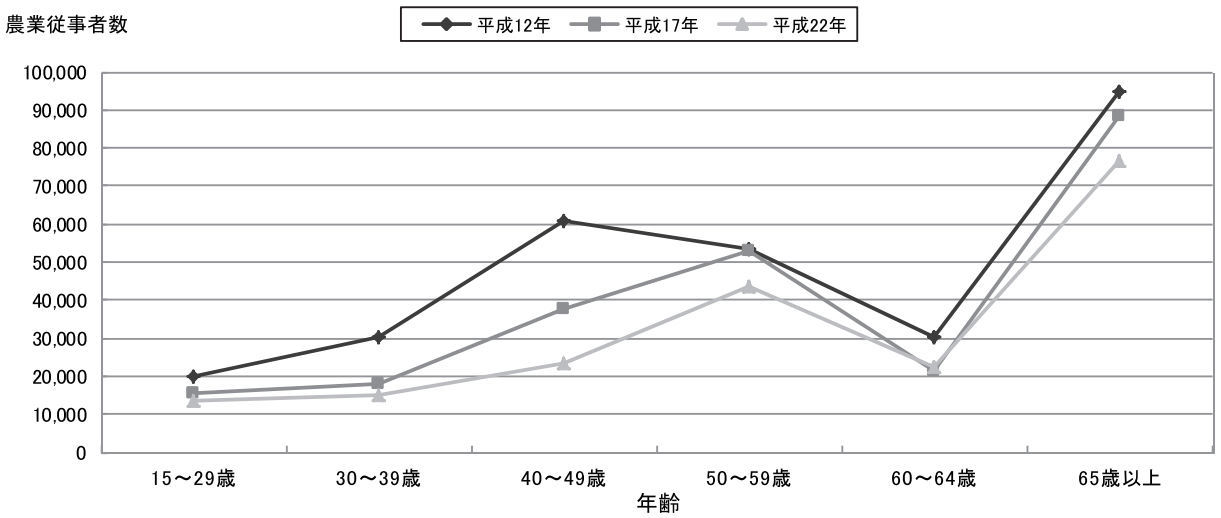



図２　農業従事者年齢別人数